

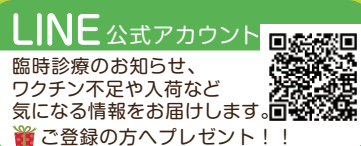
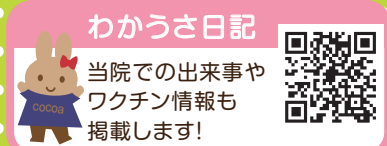
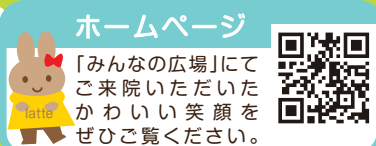
2022年
4月発行
第134号

わかやま・こどもクリニック

キャロット 通信



大分市明野北1-7-10
受付代表 097-556-1556
発信専用 090-2968-1556
折り返しのお電話は受付代表へお願いします



暖かな春の陽気と共に、新年度がスタートしました。
この春から初めて集団生活を送るお子さまや、新しい生活をスタートするお子さまも多いことと思います。
この時期は、体調を崩しやすくなります。
十分な栄養と休息を心がけて、体調管理に気を付けて過ごしましょう。

ゴールデンウィーク

5/3(火)～5/5(木) 休診

お薬切れのないように
受診をお願いします。

5～11歳

コロナワクチン接種が開始しました!

新型コロナ感染者全体に占めるこどもの割合は増えています。小児においても中等症や重症例が確認されており、特に基礎疾患を有する等、重症化するリスクの高い小児には接種の機会を提供することが望ましいとされています。

接種券と一緒に同封されている「新型コロナワクチン接種についてのお知らせ」をよく読んで接種を受けるようにしましょう。

不安がある方は、「**接種の安全性・有効性についてコロナワクチンコールセンターtel:0120-761-770**」にて相談

●5～11歳のお子さま・・・

当院では、当院にカルテのある大分市在住の方、LINEを登録されている方からご予約を開始しています。

詳しくは当院HPのお知らせをご確認ください。

●大分市在住の12～59歳までの方・・・

当院が初めての方も予約をネットから受け付けております。こちらも注意事項を確認し、ご予約をお願いします。

コロナワクチン接種の受付時間の変更などはタイムラインでお知らせしています。接種予約をされている方は必ず、確認して来院ください!!特に日曜日・祝日に接種予定の方は、ご注意ください。

LINE 登録のお願いとタイムラインのご案内



- 1 当院からのトークを開く
- 2 右上の[メニュー]をクリック!!
- 3 タイムラインをチェック!!

新型コロナワクチン小児(5～11歳)用接種について、よくあるご質問にお答えします!

🐰使用するワクチンは何ですか?

小児(5～11歳)では、ファイザー社のワクチンを使用することとされています。12歳以上で使用するワクチンの有効成分量が3分の1の量になります。

🐰カルテの無い場合はどうしたら予約できますか?

接種開始時は当院にカルテのあるお子さまよりご予約頂くため、カルテの無い方の予約はできません。
当院で接種ご希望の場合は、予約前に受診や、他の予防接種を当院で受けて頂き、カルテを作成後、予約を取ることができます。

🐰1回目と2回目の接種の間隔は?

3週間の間隔を空けておこないます。3週間を過ぎたら速やかに受けるようにしましょう。
また、他のワクチンとの接種間隔は前後2週間あけてからの接種になります。安全に接種をするために、接種当日は必ず母子手帳をご持参下さい。
定期のワクチンで対象期限が近い場合など、接種のスケジュールに迷う場合はお気軽にご相談ください。

🐰当日は何が必要ですか?

母子手帳、接種券、予診票、
本人確認書類(保険証・マイナンバーカード)
いずれか1つでもお忘れの場合は接種ができません。

🐰1回目の接種後、2回目の接種前に12歳の誕生日がきた場合どうしたらよいですか?

11歳以下と12歳以上では接種するワクチンの種類も量も異なります。
2回目も1回目と同じ5～11歳用のワクチンを接種しなければなりません。
当院では事故防止のため、上記対象の方は2回目のネット予約は、できません。対象の方は1回目のネット予約後、受付までご連絡ください。
また、11歳以下と12歳以上では接種するワクチンの種類も異なるため、当院では接種時間を分けて実施します。保護者の方や12歳以上の兄弟と一緒に取る時間とすることができません。

🐰副反応が疑われる場合はどうしたらよいですか?

お子さまは当院に受診をして下さい。
また、休日や夜間は
「**ワクチン接種後の副反応等専門相談窓口**
(24時間対応)tel:097-506-2850」
をご利用下さい。

重要

便秘になっていませんか?



コロナ禍で外出の機会が減り、ストレスや運動不足は便秘の原因です。また、新学期になり、環境の変化は子どもにとって大きなストレスで便秘になりやすい時期です。

毎日排便があっても、「量が少い」「コロコロした便が出る」「排便時の痛み」「肛門が切れて血が出る」「1日に何回も排便がある」場合も便秘の疑いがあります。

便がたまった状態が続くと、腹痛や吐き気、嘔吐、食欲低下だけでなく、小さいお子さまは元気がない、機嫌が悪いなどの症状が出てきます。また自律神経が乱れ、耳鳴りや頭痛、倦怠感、情緒不安定になることもあります。

お子さまの排便状況を確認し、便秘が疑われる時は早めに受診するようにしましょう。

診察時のお腹の触診で便がたまっている場合は浣腸を実施し、排便を促すと症状が改善することがあります。また、便秘の症状を繰り返す時は必要に応じて内服薬を処方することもできます。

- 便秘にならない為に規則正しい生活をしましょう。
- バランスのとれた食事と、こまめに水分をとるようにしましょう。
- 食物繊維の多い食品をとりましょう。
- 適度に体を動かしましょう。
- ゆとりのある時間帯にトイレに座る習慣をつけましょう。



新年度予防接種のご案内

MR(麻疹・風疹混合)ワクチン2期

2023年4月に小学校へ入学予定のお子さま

(2016(平成28年)4月2日～

2017(平成29年)4月1日生まれ)

2022年4月1日～2023年3月31日までの1年間、公費の対象となり無料で接種できます。また、1歳から2歳でおたふくかぜワクチンを接種しているお子さまは、MR2期と同時期に2回目の接種をお勧めしています。2回接種を受けることで、より確実な免疫つけることができます。しばらく不足していたおたふくかぜワクチンも確保ができましたので、ネットより予約可能です。

● おたふくかぜワクチンは任意の為に有料です。

● 小学生以下のお子さまは、子育てほっとクーポンの利用ができます。

正確な診断を行うために、お子さまの状態を正しくお知らせいただくことが重要です

問診にお子さまの状態をご入力いただき、その他診察時に

①「診てもらいたいこと」

②「ご相談になりたいこと」

③「ご質問になりたいこと」

も、問診入力時にもれなく、ご入力ください。

重要
です!



当院の診察スタイルについて



安全に実施するため、ご理解ご協力を
お願い致します。

当院は、院長ひとりで診察行っており、特に冬場などの診察やインフルエンザの予防接種時期には、1日に300名近くの方が来院されることもあります。診察時の頻回な前かがみの姿勢は、腰への負担が大きく、10数年前に腰痛が悪化して以来、腰にコルセットを付け診察を行っています。前かがみの姿勢が難しいため、診察の際は、ご理解ご協力いただければ幸いです。

● 看護師が補助をして、お子さまを可能な限り、院長に近づけるようにしています。

● 小さいお子さまの診察は、保護者のひざの上で行います。その際、上半身は看護師が支えますので、保護者の方は、お子さまのひざを支えてください。

● 処置や検査、予防接種を行う場合お子さまが、不意に動くと大変危険なため、複数のスタッフでしっかりと固定させていただきます。

詳しくは、「わかうさ日記」をご覧ください。
<https://wakayama-kodomo.blogspot.com/2019/12/blog-post.html>



新型コロナウイルス感染症

皆さまに安心して来院していただけるよう感染防止対策を行っています

院外にて受付



院内に入られる
皆さまに



問診により、
各々に応じて待合室を分け、
院内で感染の恐れのある方
と接触がないよう徹底



感染症状のある方
とスタッフの接触も
最小限に



「3つの密」
(密閉・密集・密接)
を避ける。



院内の消毒



感染拡大を引き起こす
可能性のある処置時は
スタッフは、しっかり
防護具を装着



スタッフのマスク着用
フェイスシールド着用
体調管理



今後のスケジュール



コロナワクチン接種実施中(ネット予約)

4月29日(金)

祝日のため休診

5月3日(火)～5(木)

祝日のため休診

5月22日(日) 小児科休日当番医のため、
17時まで診察

